



瓊浦高等学校
学校通信
第 13 号

平成25年9月30日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

瓊浦の窓

「心の日本一を目指して…」

校長 宮崎 芳之

9月7日、体育祭が開催されました。雨が心配される中での開催だったのですが、生徒諸君の気迫と情熱で雨雲を吹き飛ばし、無事終えることができました。保護者の皆様始め多くのご来賓の皆様、応援ありがとうございました。

ところで今年の7月、朝日新聞誌上で「EQ：心の知能指数 (Emotional Intelligence Quotient)」という本を歌手の郷ひろみさんが紹介しておられました。ダニエル・ゴールマンというアメリカの心理学者が書いた本なのですが、この本の内容を簡単に言うと「一般的に言われる知能指数、つまりIQが高い人が成功するとは限らない。むしろ心の知能指数が高い人がトップにのぼりつめていくことが多い。人間が生きていく上で重要なのは、自分自身の感情を制御したり、他人の気持ちを思いやったりする能力である。」といった内容でした。郷さん曰く「言うなれば、IQより『社会的知性』というものが大事で、著者の言う『EQ：心の知能指数』が最終的には人生を大きく左右していく。人は一人ではなく、常にいろんな人と関係し合っているわけで、その関係をどうコントロールするかが決定的に重要だ。しかも自分の努力では高めにくいIQとは違って、EQはいくらでも自分で変えていける。」と結んでいました。

その通りだと私も思っています。学校の成績は素晴らしいのだが、社会生活ではうまくいかない人たちの例を、多く知っています。また、反対に学業成績は芳しくなかったり普通であっても、人生や仕事の面では大成功を収めている人も数知れません。私の周りにもそういう人たちが大勢います。そこで瓊浦ファミリーなる我々も、「EQ：心の知能指数」をもっともっと高めていこうと思うのです。それは何も難しいことではないと思っています。実は、「まず、自分の幸せのためにも出来ることから、やってみよう！」と生徒諸君に以下のようなことを始業式で投げかけました。

- ① 目の前に落ちているゴミを人に言われなくて拾う
- ② 笑顔で爽やかに挨拶をする
- ③ 人に席を譲る
- ④ 人の心の悲しみや苦しみを感じ取る
- ⑤ 電車やバスから降りるときは「ありがとうございました」とお礼を言う

こういう心がけがあればいじめだとか、人を傷つけるとか決して起こらないでしょう。人のためになることを自分の喜びとするような人間になれたらと思います。

瓊浦高校は「日本一をねらえる学校」だと生徒諸君にいつも言っています。「皆で『心の知能指数』を高めることで『心の日本一』を目指そう！」という生徒諸君への訴えを是非保護者の皆様のご協力を実現したいと考えています。どうかご理解いただき、日々の家庭生活の中でも実践の程よろしくをお願いします。

地区PTAのご案内

今年度の地区PTAを以下の4地区で開催いたします。この「地区PTA」は、保護者の皆様と教職員との意見および情報交換を行う場として、毎年校外で行っています。また、今年度から新たな取組として、保護者の皆様から頂いたご意見についての討議も行う予定としています。進路についてや学校の様子その他、色々な話を楽しく話すことを目的としておりますのでお気軽にご参加下さい。

なお、学校へのご質問、ご要望等がございましたら、お配りしております申込用紙にご記入のうえ、クラス担任へご提出ください。

- 10月9日(水) 長崎市東公民館
- 10月10日(木) 時津公民館
- 10月23日(水) 南部市民センター
- 10月29日(火) 長崎市北公民館

※ 開催時間は19:00～20:30です。

入試広報部より

10月5日、入試説明会も兼ねた第3回学校見学会が開催されます。平成26年度の生徒募集についての説明や生徒による学校紹介、施設見学などが行われる予定です。また、午後からは希望者を対象に部活動体験も行われます。新生徒会を中心とした生徒たちの活躍も楽しみです。

私学振興大会のご案内

平成25年度長崎県私学振興大会が、10月18日に長崎ブリックホールで行われます。この大会は、長崎県における教育費支出の公私間格差解消に向け、関係機関の力を結集させるという目的のもと毎年行われており、今回で9回目の開催になります。大会終了後には、風の丘大野勝彦美術館主宰者である大野勝彦氏による記念講演「ふり向けば母の愛が」が予定されています。お忙しい折とは存じますが、趣旨をご理解のうえ、是非、ご参加いただきますようよろしくお願い致します。なお、出欠票をお子様を通じて配布しておりますので、10月11日までに担任までご提出くださるようお願い致します。

《主な行事》 10月

2日(水)	中間考査(～4日)
5日(土)	第3回学校見学会
8日(火)	勤労体験学習③
11日(金)	競技大会 実用英語技能検定
12日(土)	学習合宿③(～14日)
15日(火)	リクルート講演①
17日(木)	就職模擬試験②
18日(金)	私学振興大会
19日(土)	対外模擬試験③(～20日)
23日(水)	溶接デモンストレーション機② (～24日)
26日(土)	対外模擬試験①②③
31日(水)	全国高等学校総合文化祭 総合開会式

【体育祭】

9月7日（土）、前日まで天候が心配されていましたが、当日は無事に天気も回復を見せ、体育祭が行われました。

瓊浦高校のNo.1を決める「K-1グランプリ」では、予選を勝ち抜いてきた選手たちの、気迫あふれる表情で会場も大いに盛り上がりました。午後の競技の最初には行進があり、元気あふれる掛け声で、気を引き締め直して臨むことができました。1年生の柔道の形、2年生の組体操、3年生の民謡、そして女子生徒のソーラン節は、見ている人たちを感動の渦に巻き込むことができたのではないのでしょうか。また、ブロック別演技では、各ブロックが趣向を凝らしたダンスや演舞を行いました。授業中や放課後を使い準備に取り組んできた生徒たちの顔は達成感に溢れていました。総合優勝を勝ち取ったのは、団体競技でブロックの団結力が目立った、黄ブロックでした。夏休みから準備に取り組み、1,2年生をまとめ上げ、全員を一つにした3年生の力が、体育祭を大成功に導きました。

11月2日には瓊浦祭が予定されています。体育祭同様、3年生のリーダーシップの下、全校生徒が一丸となり、新たな1ページを記してくれることと期待しています。

総合優勝

黄 ブロック

学年優勝

(1年) 機械科C組

(2年) 普通科A組

(3年) 普通科A組

K-1グランプリ

【スピード部門】

増丸 凌夢(機2C)

【パワー部門】

津元 勝太郎(機2C)



【ロボットコンクール】

9月21日（土）島原工業高校において、第22回長崎県高等学校ロボットコンクールが開催されました。本大会では、ロボット競技・マイコンカー競技の2部門が実施され、瓊浦高校からはマイコンカー競技部門に5名の生徒が参加をしました。この競技は独自に車体を製作、プログラミングした手作りのマシンで規定のコースを完走しスピードを競うものです。本校機械科2年C組の八尾君の選手宣誓で始まった今年の大会、各自が工夫したマシンを用いて競技に取り組みました。惜しくも優勝には手が届きませんでした。機械科2年C組の中村君が九州大会に出場することになりました。是非頑張ってくださいと思います。



【溶接競技会】

第6回長崎県高校生溶接競技会が、去る9月22日に佐世保高等技術専門校で開催されました。機械科3年生が5名、2年生が8名（内女子2名）、1年生が3名（内女子2名）参加の下、各人の持っている溶接技術を存分に発揮し、それぞれ最高のパフォーマンスを見せてくれました。今回の結果は11月中旬に発表されます。期待して待ちたいと思います。応援に来てくださった皆さん、本当にありがとうございました。



【教育実習】

9月10日から30日にかけて、教育実習が行われました。体育の実習生として西千尋さん(平成21年度卒)が3週間という短い期間でしたが、教員になるための勉強を行いました。高校時代は水泳部のエースとして数々の大会で活躍を見せた西さん、自信の経験談なども踏まえながら、後輩たちに多くのことを伝え、また、後輩達からは多くのことを学んでいたようでした。実習を終えた西さんは「指導する難しさを感じることができ、良い勉強になった。これからも勉強を頑張っていきたい。」と感想を語ってくれました。是非これからも努力を重ね、立派な教員になってもらいたいものです。



【就職選考試験】

9月16日、いよいよ今年度の就職選考試験がスタートしました。試験を受ける生徒諸君は、希望を叶えるために一生懸命努力してきました。その成果を発揮して、是非内定を勝ち取って欲しいと思います。

さて、2年生は9月17日に、進路1年前決起集会を行いました。校長先生から「心身を鍛え、我慢強い人間になること」という挨拶をいただいた後、昨年度の卒業生から「挨拶の大事さ」等の話がありました。年齢の近い先輩方の生の声ということもあり、生徒たちは真剣な表情で話に聞き入っていました。最後に生徒会長より決意表明があり、2年生全体で「がんばろう三唱」が行われました。1年後の試験本番に向け、今後更に意識を高めていってほしいと思います。

